

「大学図書館非正規雇用職員調査」の概要

日本図書館協会（JLA）非正規雇用職員に関する委員会は、大学図書館で働く非正規雇用職員の現状を把握し、今後の施策検討に活かすため、下記の要領で調査を実施いたします。

1. 調査の名称

大学図書館非正規雇用職員調査

2. 調査の目的

大学図書館で働く非正規雇用職員の現状を把握し、今後の施策検討の参考資料とする。

3. 調査対象：(1)(2)の双方に当てはまる方

(1) 勤務先

大学，大学院，短期大学，高等専門学校，大学校の図書館

(2) 雇用形態

- ・有期雇用の方
- ・有期雇用だったが、5年を超えて無期雇用に転換した方
- ・フルタイム（週38時間45分～40時間）より週の勤務時間が短い方（残業は除く）、パートタイムの方
- ・派遣で働く方

4. 調査方法

Google フォームによる回答調査票を用います。下記アドレスより調査票へアクセスして回答をお願いいたします。

- ・調査票（Google フォーム） <https://forms.gle/WW27ndMNg4dTHNZe8>



なお、ご回答いただいた内容は、個人が特定されない形で統計的に処理した上で公開いたします。本調査目的以外に使用することはありません。

5. 調査依頼等

調査対象者への回答依頼は、JLA 各部の協力を得て、メールによる連絡ルートを通じて発送することを基本とします。そのほか、『図書館雑誌』、JLA メールマガジン等により周知を図り、調査への協力を呼びかけます。

6. 回答期間

2026年4月1日（水）～5月31日（日）

7. 調査結果の公表

調査報告は、非正規雇用職員に関する委員会のホームページ等に掲載する予定です。